

夏休みの記憶 パート2 (2022 夏版)

昨年度の夏休みのブログ(2021)にて、「小学校の夏の記憶」を紹介させていただきました。

小学校のときの夏休みは、毎日のように小学校のプールに通って遊んでいたこと、高学年になると、元城の市営のプールに友達と行き、その後に浜松美術館に寄って涼んでいたこと、母の実家の福島県に行ったことなどを思い出しました!(^^)!

今回は、夏休みの記憶パート2として、「中学校の夏の記憶」を紹介します。

私が通った中学は蛸塚いせきの近くにある中学校でした。1つ上の学年の先輩にノーベル物理学賞を受賞した天野さんが在籍していました。

夏休みになると、やはり毎日のようにプールが解放され、行っていたことを覚えています。

当時はブルース・リーというアクション俳優がカッコイイと、男子生徒の中で“はやって”いました。テレビでも空手のアニメをやっていたので、みんな単純に強くなれると思っていました。そして、超単純な私は、友達を誘って、空手の道場に通いました(^_^)

「燃えよドラゴン」という映画を観て、その中でブルース・リーが使っていたヌンチャクという武器をおもちゃ屋さんにて買ってきて、自分で黒いビニールテープを巻いて振り回して遊んだことも覚えています。今から思い返すと…あぶないなあ(^_^;))

空手は高校受験まで、2年ほど続けました…黒帯の手前でやめちゃいましたが、高校生になってからも少し続けました。おかげで、身体がすごくやわらかくなりました!足を開いてすわって、屈伸すると、むねが床につきましたから(*^_^*) 今では、からだを屈伸する事がもはや辛い…(>_<)

小学校の夏休みとは遊び方も少し違った夏休みですが、それでも、2年生までは、友達とけっこう遊んでいたなあと、今から45~47年前の、記憶を思い出しています。

それから、両親と御前崎海水浴場に行ったこと、そのときに、海の家でみていた、甲子園の高校野球で、静岡代表の浜松商業の選手が9回裏にサヨナラホームランを打って、海の家にいた大勢の人が、飛び上がって喜んでいたこともよく覚えています。

やまなしの甲府にブドウ狩りに行った事など、両親には色々な所に連れて行ってもらって、うれしかったなあと思い出しています。

中学3年の夏休みは、高校受験のために、すこしずつ勉強に力をいれなければならないという、プレッシャーを感じつつ、夏休みを、過ごしていました。

そんな感じで、中学の夏休みは、とても短かったけど、大好きなスイカが食べられる夏は、今も子供のころも最高に好きな季節です!!!今から遠い45~47年前の記憶でした…

現在は色々な制限があって、思う様にできないこともたくさんありますが、それでも、夏休みは、楽しいですよね!! …宿題がなければ、もっとたのしいかも…!(^^)!

残りの夏休みも大いに楽しみたいと思います。みなさんも、楽しんでください。いつかきっと、懐かしい記憶として思い出されることと思います。